

令和5年
4月23日執行

矢巾町議会議員選挙公報

矢巾町選挙
管理委員会

「女性の視点」で、より笑顔輝く矢巾に!

目指します! **小笠原よしこ**の主な政策

- 「老後の安心」
 - 介護予防の取り組みを推進
 - 交通弱者への対策へ取り組む
- 子育ての安心
 - 病児病後児保育の新設
 - 産前産後ケアの拡充を推進
- 「ごみのリサイクル」推進で安心
 - ごみの分別、資源化を推進
 - 紙オムツのリサイクル化を目指す

実現しました! **小笠原よしこ**の主な実績

- 盛岡南道路の早期事業化を推進
- 一時預かり保育「2人目から保育料半額」を実現(2022年4月~)
- 3歳児検診視力検査に「屈折検査機器」を導入(〃)
- 地方創生臨時交付金を活用した給食費の負担軽減を要望・推進
- 国府家産へ、サンタリー用品無料提供を推進(2021年6月~)
- 医療用ウィック購入費の半額分(上限2万円)助成を実現(2022年4月~)



おがさわら
小笠原よしこ
公明党

この度、みな様の力強いご支援をいただき二期目の立候補を決意いたしました。一期目で学んだことを活かし、住む人、働く人にやさしい、そして、将来に向け活力のある町づくりにとめて参ります。



信悦
藤原しんえつ

私の主な施策提案

- 1.地域の特性を活かし、活力ある農業の発展に努めます。
- 2.企業誘致による雇用の拡大と町内商業の育成・発展に努めます。
- 3.少子・高齢化社会に対応する福祉の充実に努めます。
- 4.生涯教育の充実・支援に努めます。
- 5.安全・安心に暮らせる防災・防犯体制づくりに努めます。

プロフィール
昭和28年12月矢巾町野々に生まれる。青山学院大学経済学部卒業。東北Sバー執行役員、盛岡総合ヘルセンター理事・事務局長、株式会社ベルグループ監査役を歴任。盛岡・紫波環境施設組合議員(1期目)

絆を大切に
夢かなうまちづくりやばば

●財政豊かなまちづくり
●全ての年代に優しく、安全・安心なまちづくり
●「循環型社会」構築への取り組み

・未来を担った若者の定住により「日本」の産業づくり。
・農業・農工商業の振興により「日本」の産業づくり。
・子育て支援の充実により「日本」の産業づくり。
・安全・安心なまちづくりにより「日本」の産業づくり。
・「循環型社会」構築により「日本」の産業づくり。
・「循環型社会」構築により「日本」の産業づくり。



さいとう
齊藤かつひろ

あなたの声で町政動かす

「物価は上がるのに給料や年金は上がらない」。切実な声が寄せられています。子どもの医療費助成の対象を広げ、学校給食費無償化へ扉を開くなど、皆さんの声を力に繰り返し提案し実現してきた、この役割をさらに力強く発揮させていただきます。



日本共産党
小川ふみこ

- 子育て支援の拡充を
- 医療費を18歳まで無償に
- 保育料と学校給食費を無償に
- 奨学金補助対象の拡充を
- 農業を支え食と環境を守る
- 県内で三番目に高い国保税の引き下げ
- 上下水道料金の値下げ
- 低所得者、一人親世帯への継続的支援を
- 年金でも入れる特養ホームの増床

大軍拡ストップ
絶対に戦争にさせないための外交にあらゆる力を

明るく元気な「やばば」が大好きです

地域の皆様のご支援をいただき、皆様の声を町政に反映させることを目的に、三期目の町議選立候補を決意いたしました。

目指すは、次世代につながる農業の確率と担い手支援、空き家対策への取組みです。

私の抱負と五つの約束

- 1 次世代につながる農業の担い手支援と空き家対策の取組みを推進します。
- 2 子ども、高齢者、障害者が地域で活動し、安心・安全な暮らしを実現します。
- 3 命と健康を守る。農家が住みやすい町づくりを推進します。
- 4 西側地域の活性化を推進します。
- 5 医療の充実と安心な暮らしを実現するために取り組んで推進します。



たかはし やすこ
高橋安子

近頃社会情勢は私たちの生活、経済において多岐にわたって変化を遂げています。この変化の中で皆様方の大切なご支援を受けて、この度矢巾町議会議員選挙に「夢と希望のあるまちづくり」を目指し立候補を決意いたしました。

今まさに、矢巾町を未来に向けて大きく変えようとしており、私たちが生活する環境の中で地域の方々一人一人の声を町政に反映し、皆さんと手をとり合っ、誠実、親しみ、躍進する「町」やばばを目指してまいります。

私の抱負

- 一 若い世代が安心して出産、子育てができるように支援します。
- 二 高齢者、障がい者の福祉の充実を図ります。
- 三 農業、農工商業の振興に努めます。



吉田のぶひろ

「次の世代が生きる町次の世代が創る町」

福祉雇用教育の為に

矢巾町の財政を豊かにする

発想を提言していきたい

自分が生活する町の選挙にぜひ参加して下さい



ササキマサヒロ

子育ても老後も住みよいまちに。

足を使って 対話を重ね 学び、実行します。

- 1 子育ての負担軽減 (給食無償化、多子世帯への支援、朝給食)
 - 2 地域格差是正 (外出支援、ボランティア活動の促進)
 - 3 老後も安心して暮らせるまち (暮らしの保健室開設、歳出削減と行政サービスの拡充)
- プロフィール
昭和60年10月24日生まれ(37歳)
平成16年3月 黒沢尻北高 卒業
平成20年3月 新潟大学 卒業
平成20年4月 臨床検査技師として病院勤務
平成25年3月 岩手医科大学大学院修士課程修了



高橋けいた

子どもが「育つ」まちづくり

「しょうがい」スポーツ文化のまち

矢巾町を岩手一の福祉のまちにする

希望がもてる農業をすすめる

1996年2月9日生まれ。
家族：妻、子3人(長男、長女、次男)
不動小、矢巾中、盛岡工業高、県立産業技術短大卒。

27才



横沢しゅんいち

皆さまと一緒に 町政を考える

☆私の力を入れたい主な施策

- ◇通学路への 防犯灯設置の拡充
- ◇公共交通の利便性を改善
- ◇給付型奨学金制度の拡充 (高校生を含む)

感謝の心を忘れずに!



あかまる秀雄

地域の皆様のご支援のもと、町議会二期の経験を生かし、まちの発展に努めて参ります。皆様の声を聞きながら、誰もが健康で活力のある町を目指します。

●人口減少が進む、まち周辺地域の活性化
●人口の中心地域の活性化が課題です。
●周辺地域にも賑わい。
●農業・農工商業の振興
●健康・福祉の充実

●子育て支援の充実
●高齢者・障害者の暮らしの支援
●交通安全の確保
●防災・防犯体制の強化
●環境・自然の保全

●健康・福祉の充実
●子育て支援の充実
●高齢者・障害者の暮らしの支援
●交通安全の確保
●防災・防犯体制の強化
●環境・自然の保全



みずもとじゅんいち
水本淳一

私は「みんなが安心して暮らせる矢巾町」、「一人ひとりが活躍できる矢巾町」の実現をめざします。初めのチャレンジは本懐だと思っておりますが、自分一人の力量では、声を聞き、それを町政の通じしりやりに取り組んでまいります。皆さんのご支援を心からお願い申し上げます。

【私の抱負】

- 子育て支援の充実
- 高齢者・障害者の暮らしの支援
- 交通安全の確保
- 防災・防犯体制の強化
- 環境・自然の保全



やまもとじゅんいち
山本好章

投票日は 4月23日 日曜日です

投票時間は 午前七時から 午後八時まで

投票用紙は 黄色です。

○候補者の氏名を一人だけ書きましよう。

○候補者の氏名を書くときは、氏名等掲示をよくみてから書きましよう。

みんなで投票しましょう。

